

主任保育士・主幹保育教諭特別講座修了生のためのリカレント研修
第 14 回「保育スーパーバイザー」養成研修会
開催要項

1. 趣 旨

都市部を中心とした待機児童の増加や、保育の担い手の不足など、保育にかかわる課題が社会的な問題となっています。

また、子育てに不安を抱える家庭の増加だけでなく、子どもの貧困の深刻化や児童虐待の増加等、子どもの健やかな育ちに係る課題も山積しています。

こうした社会情勢をふまえ、平成 29 年度には保育所保育指針および幼保連携型認定こども園教育・保育要領が改定（改訂）されるとともに、保育士・保育教諭の専門性の向上や処遇改善に向けた取り組みが国により実施されるようになりました。

このように、子ども家庭福祉をとりまく社会状況が大きく変化するなか、保育所・認定こども園等においては、多様化が進む保育ニーズへの対応等を可能とする保育士・保育教諭等の専門性の向上、他関係機関との連携に基づく地域の子育て支援拠点としての役割の拡大などへの対応が社会から求められています。

加えて、主任保育士・主幹保育教諭等リーダー的職員には、職員一人ひとりが、組織の一員として業務を着実に遂行しながら、後輩等職員が専門職として成長していくための支援をする役割が求められています。

そうした役割を担う「保育スーパーバイザー」を養成し、組織および保育の質の向上に寄与することを目的に、本研修会を開催します。

本研修会のねらいは、下記のとおりです。

- ① 保育および子ども家庭福祉をめぐる最新の制度動向について理解を深める
- ② 地域社会における多様な課題に対する、専門的知識に基づいた支援方法について理解を深める
- ③ 保護者支援や地域の子育て支援などに必須であるソーシャルワーク等のスキルを身につける
- ④ 専門職集団におけるスーパーバイザーに求められる知識・技術について考える

2. 期 日 平成 30 年 8 月 30 日（木）～31 日（金）

3. 会 場 全国社会福祉協議会 会議室

東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5 階

4. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会・全国保育士会/全国保育協議会

5. 実施主体 全国保育士会

6. 後 援 厚生労働省（予定）

7. 受講要件 下記のいずれかの要件を満たす方

- (1) 主任保育士・主幹保育教諭特別講座（旧：主任保育士特別講座）修了生
- (2) 全国保育協議会「教育・保育施設長専門講座（旧：保育所長専門講座）」修了生
- (3) 全国保育士会委員（平成 27・28・29 年度委員を含む）
- (4) 全国保育協議会協議員

※本研修会は「主任保育士・主幹保育教諭特別講座（平成 26 年度までは、主任保育士特別講座）」、「教育・保育施設長専門講座（平成 26 年度までは、保育所長専門講座）」のリカレント研修として位置付けられています。

8. 定 員 80 名

9. 受講料 全国保育士会会員 23,000 円

その他 25,000 円（昼食代・交通費・宿泊代等は除く）

10. プログラム

	日程	内容
(1日目) 8月30日(木)	10:30～	受付
	11:00 ～11:10	開講式
	11:10 ～12:10	【行政説明】 保育をめぐる国の動向 (仮題) 【講 師】 厚生労働省 子ども家庭局 保育課
	12:10 ～13:00	昼食・休憩
	13:00 ～13:45	【基調報告】 新制度のなかで全国保育士会が描く展望と保育士・保育教諭への期待 (仮題) 【講 師】 全国保育士会 会長 上村 初美
	13:45 ～14:00	休憩
	14:00 ～17:30 途中 休憩あり	【講義と演習Ⅰ】 「保育者のキャリアアップと保育所・認定こども園におけるスーパービジョン」 子どもの最善の利益を考慮し、より質の高い保育を行うためには、職員一人ひとりが、必要な知識や技術を習得し、保育者としての資質や専門性を向上していくことが必要です。保育者には、キャリアアップの過程でスーパーバイザーとしての知識や技術を習得した上で、入職者や若手層の人材育成に努めていくことが求められています。また、専門職として、保育士・保育教諭一人ひとりが成長し、スキルを磨くためには、各施設におけるスーパービジョンが実働される体制を構築していくことが重要です。本講義では、保育所・認定こども園における人材育成の意義とその方法としてのスーパービジョンについて理解を深めます。そのうえで、「保育スーパーバイザー」としての役割やスキル、具体的な方法等を学ぶことで、各組織において職員一人ひとりが組織の一人として成長し、キャリアアップを果たしていけるような体制づくりのリーダーとなることをめざします。 【講 師】 大方 美香 氏 大阪総合保育大学 学長／大阪総合保育大学大学院 教授
(2日目) 8月31日(金)	9:30 ～15:30 途中 昼食休憩 あり	【講義と演習Ⅱ】 「保護者支援や地域の子育て支援の知識や技術」 近年、子ども・子育てを取り巻く環境が多様化してきており、貧困や虐待、保護者の孤立等の問題が深刻になっています。そのような状況のなか、保育所・認定こども園には、保護者支援や地域における子育て支援拠点としての役割を果たすことが一層求められており、保育者には、保育ソーシャルワークの知識や技術の習得が必要になってきています。本講義では、日常的な保育、保護者支援の場で保育所・認定こども園が果たすべき役割とともに、要保護児童対策地域協議会等の地域ネットワークにおける保育者の役割や保育所・認定こども園が果たすべき役割について理解を深めます。また、地域における子育て支援拠点としての地域との連携・協働の仕方や、そのための保育ソーシャルワークの知識及び技術、実践方法を学びます。 【講 師】 寺見 陽子 氏 神戸松蔭女子学院大学大学院 人間科学部 子ども発達学科 教授

11. 参加申込方法等

- (1) 別紙「参加・昼食・宿泊のご案内」をご参照の上、「参加・昼食・宿泊申込書」に必要事項をご記入いただき、名鉄観光 MICE(マイス)センターあてに FAX にて送信してください。
- (2) 参加申込締切日：平成 30 年 7 月 30 日（月）
*ただし、定員になり次第、申込受付を終了いたします。
- (3) 参加費の領収証を希望される方は、研修会当日、受付までお申し出ください。ご入金を確認の上、領収書をお渡しいたします。
- (4) 参加費入金後に参加を取り消された場合、参加費の返金はいたしません。研修会終了後の資料送付をもって代えさせていただきます。

《個人情報取扱い》

- 申込書に記載された個人情報は、本研修会の運営・管理の目的にのみ使用します。
- 参加者名簿に、氏名・都道府県名・勤務先名・役職名を掲載します。
- 個人情報の管理については、全国保育士会「個人情報に関する方針等について」に基づき適切に行い、無断で第三者に提供することはありません。
(全国保育士会ホームページ：<http://www.z-hoikushikai.com>)
- 本研修会の申込受付等に関する業務を名鉄観光 MICE(マイス)センターに委託して実施するため、上記の目的に加え宿泊手配等のサービス提供を目的として情報を共有します。名鉄観光サービス(株)の個人情報の取扱いに関する方針につきましては、ホームページをご確認ください。
(名鉄観光サービスホームページ：<http://www.mwt.co.jp>)

- (5) 参加にあたって、手話通訳希望や車いす利用等の配慮が必要な場合は、申込書の備考欄に記入していただくか、または下記「お問合せ先」までご連絡ください。

12. 受講証明書の授与

本研修会の全プログラムを受講した方には、全国保育士会会長名の研修会受講証明書を発行いたします。

※受講証明書は、原則、全時間の参加をもって発行いたします。遠方からお越しの方は、講義終了時間を考慮し、余裕を持って飛行機や新幹線のチケットをお取りくださいますようお願い申し上げます。

13. お問合せ先

全国保育士会事務局（担当：秋田、宗方）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

全国社会福祉協議会 児童福祉部内

TEL. 03-3581-6503 / FAX. 03-3581-6509

E-mail hoikushikai@shakyo.or.jp

【会場地図】



全国社会福祉協議会 会議室

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5階

地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分

地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分

地下鉄千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分

「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会では、保育・子育てに関係するすべての方を対象に、全国保育協議会、全国保育士会、ブロック保育協議会が主催する大会・研修会を一定回数以上受講した方に対して認定証を発行する『保育活動専門員』認定制度を実施しております。

平成19年度に開始した本制度では、これまで1,555名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。

(詳細は全保協ホームページ <http://www.zenhokyo.gr.jp/>をご覧ください)

本研修会は認定制度の対象研修会です。[取得できるポイント=200ポイント]

対象となる全保協主催大会・研修会	対象となる全国保育士会主催大会・研修会
① 教育・保育施設長専門講座	① 主任保育士・主幹保育教諭特別講座
② 保育所・認定こども園 保健・衛生専門研修会	② 全国保育士研修会
③ 公立保育所等トップセミナー	③ 「保育スーパーバイザー」養成研修会(本研修会)
④ 全国保育研究大会	④ 全国保育士会研究大会
⑤ 保育所・認定こども園リーダー トップセミナー	⑤ 全国保育士会食育推進研修会
	⑥ 改定保育所保育指針研修会